

# 東京都内における小児初期救急医療体制

(平成26年9月現在)



凡例	平日準夜帯の小児初期救急医療体制の状況	実施状況等		
		25年度	26年度	備考
	小児初期救急平日夜間診療事業実施区市町村【都補助】	32か所	35か所	4増1減
	上記以外の方法で区市町村が実施主体となって実施している区市町村	10か所	7か所	0増3減
	当該区市町村の医療機関が受け入れている区市町村	8か所	8か所	1増1減
	近接する区市町村の医療機関が受け入れている区市町村	3か所	3か所	-

※ 奥多摩町は、へき地医療対策において総合的な救急体制を整備している。

区分	小児初期救急に関連する事業	24年度	25年度	26年度	備考
医師確保・養成	地域における小児医療研修 (臨床研修)	4名	16名	11名	26年度は受講希望者数
	(小児救急研修会)	-	-	41名	26年度から実施
普及啓発	小児救急普及啓発事業【区市町村包括補助】	7か所	9か所	10か所	26年度は交付申請予定数
	小児医療講演会等	2回	1回	2回	26年度は予定
(参考)					
相談体制	母子の健康相談室 (#8000)	28,257人	29,409人	-	-
	東京消防庁救急相談センター (#7119)	36,771件	38,823件	-	0~14歳の救急相談件数